



2025年12月5日

株式会社オリエントコーポレーション

News Release

オリコ、LGBTQ+への取り組みを評価する 「PRIDE指標2025」において7年連続で「ゴールド」を受賞

株式会社オリエントコーポレーション（東京都千代田区、代表取締役社長：梅宮 真、以下「オリコ」）は、企業などの職場における LGBTQ+をはじめとするセクシュアル・マイノリティ（以下、LGBTQ+）への取り組みの評価指標「PRIDE 指標 2025」において、7年連続で「ゴールド」を受賞いたしました。

work with Pride



オリコは、インクルージョン＆ダイバーシティを、お客さま起点での新たな商品開発やサービスの付加価値を生み出す戦略と捉え、“インクルージョンを変革の活力”とし、全社員が LGBTQ+への理解を深め、性的指向および性自認を理由とする差別や偏見のない、誰もが自分らしく安心して働くことができる職場環境の整備に取り組んでいます。

その一環として、全従業員を対象とした研修を通じて、理解浸透と社内制度の周知を図るほか、LGBTQ+の Ally（支援者）を中心とした従業員リソースグループ（ERG）による活動も継続しています。

ERG では、社内インターネットを活用した情報発信を行い、LGBTQ+に関する正しい知識の普及や制度の周知に努めています。また、毎年 5 月を「インクルージョン＆ダイバーシティ月間」と位置づけ、理解促進の機会を提供し、啓発活動を展開しています。

さらに、オリコは東京都が推進する「LGBT フレンドリー宣言」を行い、取り組みについてインタビューを受けました。今回のインタビューを通じて、オリコの施策や方針を広く発信し、多様性を尊重する社会の実現に貢献してまいります。

今後も、すべての社員が互いを認め、尊重し合い、一人ひとりが持続的に活躍・成長できる企業風土の醸成と、働く環境のさらなる整備に努めてまいります。

■「PRIDE 指標」について

「PRIDE 指標」は、LGBTQ+など性的マイノリティが働きやすい職場づくりを日本で実現するために work with Pride が 2016 年に策定した日本で初めてとなる LGBTQ+に関する企業・団体等の取り組みの評価指標です。

Policy（行動宣言）、Representation（当事者コミュニティ）、Inspiration（啓発活動）、Development（人事制度・プログラム）、Engagement/Empowerment（社会貢献・渉外活動）の 5 つの指標で構成されており、各指標内で指定の要件を満たしていれば点数が付与され、点数により、ゴールド、シルバー、ブロンズとして企業・団体が認定されます。

※PRIDE 指標の詳細はこちら → <https://workwithpride.jp/pride-i/>